

デジタル・トランスフォーメーション特別委員会 送付 7 - 1 4

千代田区デジタル・トランスフォーメーション（DX）戦略に関する陳情

受付年月日 令和 7 年 3 月 3 1 日

陳 情 者 提出者 1 名

2025年3月27日

千代田区議会議長
秋谷 こうき 殿

氏名：

住所：

TEL：

千代田区デジタル・トランスフォーメーション（DX）戦略に関する陳情

記

千代田区は、皇居や歴史的建築物、クールジャパン政策の重要拠点である秋葉原などの観光名所、関東の交通の要所である東京駅、世界的なビジネス街を併せ持つ世界的にも稀有な自治体です。世間的には「都心3区」の一つに位置付けられ、日本の中で最先端を行く区であることが期待されており、また区民としてもそうあるべきだと考えております。

3月13日（木）開催のデジタル・トランスフォーメーション特別委員会の記録を拝読し、進行にやや混乱が見られたと感じました。役所側が準備した資料については、これまでの課題や取り組みに対する検証などが不十分であり、その状態のまま、他自治体の資料を参考に「千代田区DX戦略（素案）」をまとめたように見えました。

また、令和7年1月5日（日）～20日（月）までの実施された千代田区DX戦略（素案）に対する意見公募（パブリックコメント）では、意見者数は12人と非常に少なく、私自身顕名で2回意見提出したところ、それぞれが別の意見者としてカウントされていたため、実際はさらに少ない可能性があります。

情報が出揃っていない中で、委員の方々が職責を果たそうと議論をされていましたが、最終的に色々な人に相談しながら、引き続き検討していきます、という非常にぼやっとした終わり方で、結論や今後の明確な方向性が見えづらいと感じました。

区民としては、新しい政策の実施が多少遅れることよりも、効果が見込めない事業に多額の税金が投じられることのほうが、大きな問題だと考えております。

つきましては、以下の事項について陳情いたします。

1. 千代田区のDXに関するこれまでの課題と取り組みについて、改めて客観的な検証を行うこと
2. 総務省の「地域情報化アドバイザー派遣制度（ICT人材派遣制度）」や一般財団法人GovTech東京の「GovTech東京パートナーズ」を活用するなど、外部の有識者の力を借りながら、特定の企業への過度な利益誘導が生じないように配慮しつつ、千代田区独自のDX戦略を策定すること
3. 再度パブリックコメントを実施し、区民や関係者からより幅広い意見を集めること

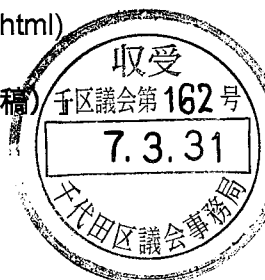
GovTechに関する取り組みは難易度も高く、また情報の取り扱いなど慎重な対応が求められる分野だと思います。再検証を進める中で、特定の個人や組織に不必要な責任を押しつけるようなことがないよう、丁寧に進めていただけますようお願いいたします。

（参考）

千代田区「千代田区DX戦略（素案）に対する意見募集の結果公表」

（URL: <https://www.city.chiyoda.lg.jp/koho/kuse/shisaku/p-comment/2024/20250105.html>）

千代田区「令和7年3月13日 デジタル・トランスフォーメーション特別委員会（未定稿）」



(URL: <https://gikai-chiyoda-tokyo.jp/about/nittei/2025/files/20250313toku1kiroku.pdf>)

総務省「地域情報化アドバイザー派遣制度（ICT人材派遣制度）」

(URL: https://www.soumu.go.jp/menu_seisaku/ictseisaku/ictriyou/manager.html)

一般財団法人GovTech東京「GovTech東京パートナーズ」

(URL: <https://www.govtechtokyo.or.jp/services/partners/>)

以上